

“^{しゅわ}手話 + ^{えがお}笑顔 + ^{なかま}仲間 = ^{しあわ}幸せ”

さっぽろ聴覚障害者介護支援センター通信

第12号 2020年2月発行



(サ高住) (小多機) ほほえみの郷・ほほえみ手稲 合同企画 『☆クリスマス会☆』

昨年12月13日(金)に、ほほえみの郷とほほえみ手稲で、合同企画の『クリスマス会』を開催しました。毎年開催していますが、今回は一味違った催し物になりました。左上の写真を見てピンと来た方もいらっしゃるのではないのでしょうか？
答え合わせはすぐ後です。

午前中は例年通りに皆さまで昼食調理をしました。今年は男性陣が厨房に立つ姿が見られ、とても頼もしい一面を見ることができました。



メニューはロールパン、クリームシチュー、手羽元、ポテトサラダです。パン以外は皆さんで調理されました。「とても美味しい！」とおかわりする人が続出！とても満足のいく内容になりました。そして、午後からはお待ちかねのサプライズイベントです！



入居者の皆さんには当日まで極秘にして職員で企画を進めていました。その効果もあってかサプライズゲストが登場した時には驚きと喜びが入り混じっていました。そのゲストとは…。北海道コンサドーレのマスコットキャラクター、ドーレ君そしてコンサドールズ、コンサドーレ所属のバドミントンチームの選手、監督の皆さんです！バドミントン選手さんとラリーをしたり、ドーレ君とハイタッチ会をしたり、コンサドールズのダンスにくぎ付けになったりと例年とは一味違ったイベントに皆さん大興奮でした。イベントを終えた後は、ほほえみカフェ手作りのハスカップケーキを堪能。身も心も満たされた、とても良い行事になりました。皆さんも「こんなに楽しかったのは初めて！」と大喜びでした



今年度を振り返ってみたアンケートを取りました！

今年度最後の発刊ということでほほえみ手稲の利用者様にアンケートを取りました。①今年度を振り返ってなにが印象に残ったのか、②来年度やってみたいことは何かあるか？など思い思いの意見を述べていただきました。

①今年度を振り返っての感想

- 皆で一から畑を作ったり、草むしりをしたことが楽しかった。
- 流しそうめんやバーベキューを楽しんで、お酒やビールを皆で飲めて良かった。
- 外出行事で円山動物園に行けたこと。動物園にはしばらく行っていなかったのでとても新鮮な気持ちで楽しめた。



②来年度やってみたいことは？

- 博物館や歴史的な建物などいろいろ見学に行きたい。
- 温泉にいった暖まりたい。
- 自分一人では限界があるので、とにかくあちこちへ行ってみたい。
- みんなと一緒にTV映画がみたい。

などなど、様々な声があがっていました。来年度も皆さんと楽しく生活ができるよう、職員一同頑張っていくので今後とも暖かいご支援よろしくをお願いします。

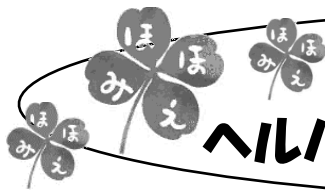
さっぽろ聴覚障害者介護支援センター職員紹介！

ほほえみ手稲（小規模多機能型居宅介護）

はたけやま かすこ
畠山 和子（介護職員）

グループホームから異動してきました畠山和子です。調理から久々の介護現場です。利用者様あつての介護現場では、今までの経験を遺憾なく発揮して、利用者様が明るく元気に過ごされるようにサポートしたいと思います。よろしくお願いします





こんにちは！ ヘルパーステーションほほえみ白石です



✿✿✿ ヘルパー研修の報告 ✿✿✿

①「感染症の予防について」



札幌市保健所から届いた感染症「インフルエンザ・ノロウイルス・食中毒」の留意事項や予防対策についての通知文をヘルパーの皆で読み合わせをしました。

訪問した先の利用者宅に感染源を持ち込まないこと。ヘルパー自身も日頃の十分な健康管理が大切であることを確認しました。また一方で、ヘルパーが訪問中に利用者様の体調が急変し嘔吐した場合はどうする？普通の家庭の中でノロウイルスの二次感染を防ぐ道具は？などの気づきがあり、ヘルパー数人からは実際に起きた場合にあわてず対処ができるよう実技の学習がしたいと希望の声がありました。

②「非常災害時の対応について」

もしもヘルパーの訪問中に地震が起きたら？という視点で研修を行いました。

被災を少しでも軽減するために、利用者宅の家の周辺や部屋の中に危険な物がないか？と日頃から意識して見るのが大切であると確認しました。また、発生した場合に利用者宅でどのように行動するか？たとえば、利用者の身の安全を守るのが第一で、次にガスの元栓を閉め、ドアを開けて出口を確保する…など…一緒に避難所まで歩いて行くことがあるかもしれません。その場合の緊急連絡網の確認をし、他に災害用伝言ダイヤルの操作方法を覚えたほうが良いと話し合いました。



✿✿✿ 業務のICT化推進中！ ✿✿✿

ヘルパーステーションほほえみ白石では、『ほほえみ後援会』から資金援助をいただき、昨年より業務のICT化を進めています。

現在では、介護ソフトの入ったパソコン・タブレットを利用することにより、日々の介護記録の記入や、ヘルパー同士の介護情報の共有、訪問スケジュールの管理、訪問実績の集計と保険請求事務の業務が今までより便利に行えるようになりました。

機器に不慣れなヘルパーもいるため、十分に活用できているとはまだ言い難く、手探りの状態ではありますが、今後事務処理の負担が軽くなった分、ヘルパー同士の対話や介護の質の向上のための相談・指導に時間を使い、ご利用者様が安心してサービスを受けられるよう、一層の努力をしていきたいと思っております。

資金援助をくださいました『ほほえみ後援会』の皆様へ心より感謝申し上げます。



ヘルパーステーションほほえみ白石

聞こえない方の暮らしを一緒に支えましょう！



①訪問介護員（正職員）1名

勤務時間：月～土 7：00～20：00の間

8時間×週5日 シフト制

資格等：介護福祉士

サービス提供責任者経験者 歓迎

②登録ヘルパー

勤務時間：月～土 7：00～20：00の間

※日数・時間帯は応相談。直行直帰も可能です。

活動範囲：札幌市内全域

資格等：介護職員初任者研修以上

※年齢、性別は問いません。

※未経験・聴覚障害の方の応募も歓迎します。

まずは一度お問い合わせください！→

ヘルパーステーションほほえみ白石
電話 011-876-8256/FAX 011-876-8257
Mail hst-ho-shiroishi@sadeaf.jp

ほほえみ手稲ではボランティアも募集中！

活動内容：

- レクリエーションの補助
- 散歩や行事等外出時の付き添い
- ゲームや趣味のお相手



活動時間等： ※月一回の活動でも OK

レク補助→毎 日 午前 10：00～12：00

午後 13：30～15：30

外出時の付き添い→行事等に合わせてお声掛け

**あたたかい時期はちょっとした散歩など、外出の機会も増えます。
見学・体験も大歓迎です。ぜひ一度お問い合わせください！**

ほほえみの郷厨房アルバイト募集中

ほほえみの郷では厨房アルバイトを募集しています！

調理をするのではなく、委託業者から届いた食事を湯せんして盛りつけて提供をするだけなので料理が苦手…という方でも大歓迎です。

☆募集中の曜日☆

金曜日、土曜日、日曜日の昼食

平日の朝食

（朝食…6：30～9：30

昼食…10：30～13：30）

週1でも構いません。その他の曜日も相談可能です。興味がある方は右記の「ほほえみの郷」までご連絡ください。

【各所の連絡先】

ヘルパーステーションほほえみ白石

〒003-0825 白石区菊水元町5条1丁目9-8

電話 011-876-8256/FAX 011-876-8257

Mail hst-ho-shiroishi@sadeaf.jp

サービス付き高齢者向け住宅ほほえみの郷

〒006-0032 手稲区稲穂2条7丁目5-7

電話 011-691-3883/FAX 011-691-3884

Mail hohoemi-sato@sadeaf.jp

小規模多機能型居宅介護ほほえみ手稲

（ほほえみの郷内）

電話 011-691-7660/FAX 011-691-7661

Mail hohoemi-teine@sadeaf.jp